



## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 気	「気を紛らわす」の「気」の部分が入ります。意味は「他のことをして、苦しい気持ちや退屈な気分をそらすこと」です。
問2	答え 2 手	「手が込む」の「手」の部分が入ります。意味は「細部まで念入りに作られていて、複雑である」です。
問3	答え 1 同じミスで二の舞を演じることのないよう注意する。	「二の舞を演じる」の正しい使い方は「同じミスで二の舞を演じることのないよう注意する。」です。意味は「前任者や他人の失敗と同じ失敗を繰り返す」です。
問4	答え 1 美味しいものを食べて満足する	「舌鼓を打つ」は「美味しいものを食べて満足する」という意味です。
問5	答え 1 痛	「痛しかゆし」の「痛」の部分が入ります。意味は「どちらとも決めかねて困る状態である」です。
問6	答え 4 手前	「手前味噌」の「手前」の部分が入ります。意味は「自分で自分のことを褒めること」です。
問7	答え 3 音	「音沙汰がない」の「音」の部分が入ります。意味は「便りや連絡が全くない」です。
問8	答え 2 手	「手を広げる」の「手」の部分が入ります。意味は「事業や活動の範囲を大きくする」です。
問9	答え 2 大舞台で実力を遺憾なく発揮し、面目躍如の戦いぶりだ。	「面目躍如」の正しい使い方は「大舞台で実力を遺憾なく発揮し、面目躍如の戦いぶりだ。」です。意味は「その人らしい活躍をして、評価を高めること」です。
問10	答え 2 二つの内定先を天秤にかけて、慎重に選ぶことにした。	「天秤にかける」の正しい使い方は「二つの内定先を天秤にかけて、慎重に選ぶことにした。」です。意味は「二つ以上の事柄を比較して、どちらが良いか検討する」です。
問11	答え 4 身勝手に振る舞いに、多くの人が眉をひそめた。	「眉をひそめる」の正しい使い方は「身勝手に振る舞いに、多くの人が眉をひそめた。」です。意味は「不快感や心配事のために顔をしかめる」です。
問12	答え 4 もっと遊びたかったので、後ろ髪を引かれる思いで帰宅した。	「後ろ髪を引かれる」の正しい使い方は「もっと遊びたかったので、後ろ髪を引かれる思いで帰宅した。」です。意味は「心残り、きっぱりと諦めきれない気持ちになる」です。
問13	答え 2 夜道で誰かにつけられている気がして、首筋が寒くなった。	「首筋が寒い」の正しい使い方は「夜道で誰かにつけられている気がして、首筋が寒くなった。」です。意味は「何か悪いことが起こりそうな予感がして、不安や恐怖を感じる」です。
問14	答え 4 口	「口を開く」の「口」の部分が入ります。意味は「今まで黙っていた人が話し始める」です。
問15	答え 2 この会社に骨を埋める覚悟で全力を尽くすつもりだ。	「骨を埋める」の正しい使い方は「この会社に骨を埋める覚悟で全力を尽くすつもりだ。」です。意味は「その土地や仕事に一生を捧げる覚悟で定住すること」です。
問16	答え 4 眉	「眉をひそめる」の「眉」の部分が入ります。意味は「不快感や心配事のために顔をしかめる」です。
問17	答え 1 みんなに注目されて、身の置き所がない。	「身の置き所がない」の正しい使い方は「みんなに注目されて、身の置き所がない。」です。意味は「恥ずかしさや居心地の悪さで困る」です。
問18	答え 3 錦	「錦を飾る」の「錦」の部分が入ります。意味は「成功して故郷に帰る、または立派な姿で帰ってくる」です。